

# 夢や希望に向かって!

## 思わず考えたくなる道徳科の授業 小学校高学年・中学校部会 授業研究

—「考え、議論する」道徳科の授業を目指して—

11月13日(水)に、南区桜田中学校の1年3組 近藤さき先生の学級において、「思わず考えたくなる道徳科の授業」というテーマのもと「考え、議論する」道徳科の授業を目指して授業研究が行われました。資料は、「高速道路がサギのすみかになったわけ」[明るい人生1年(県教振)]です。授業では、「自然と人間との『共生の道』を大切にする心情を高める」ことをねらいとし、「思わず考えたくなる発問の工夫」「思わず考えたくなる教材提示の工夫」「思わず考えたくなる話し合いの工夫」を手立てとして行われました。生徒たちは、共生の難しさと必要性について多面的・多角的に考え、話し合うことができました。

詳しい内容は、来年1月22日(水)に行われる研究発表会で発表します。

### 思わず考えたくなる 発問の工夫

#### 思考のずれを生み出す

「共生」とはどういうことですか？



人と自然が一緒に生きること

プラスのイメージがありますね。では、この地域に住んでいたらどう思いますか？

いやだ 小さい

うるさい むり

あらされる

### 思わず考えたくなる 教材提示の工夫

#### 実際に撮影した映像 データ等をスライド ショーで提示



あなたが、その地域に住んでいたらどう思いますか？



#### サギの模型の活用

### 思わず考えたくなる 話し合いの工夫

#### グループの考え を漢字一文字で 表し、学級全体 の場で発表



グループでの話し合い



学級全体で発表

## 道徳 Q & A

～実際にお尋ねがあった質問から～

Q. 教科書を範読する良さは何ですか。

A. 音読させると、内容がつかみづらくなります。範読をする前に、「〇〇に注目してね」「〇〇の気持ちを意識して聞いてね」など、事前にポイントを意識させて読むと良いと思います。

Q. 偉人を扱う教材は難しいのですが…。

A. 背景や功績などを考えると、自分とはかけ離れて考えにくくなります。生き方で参考になるところや自分に生かせることを発問すると自分事として捉えやすくなります。

Q. 時間が足りなくなってしまう。

A. 発問の精選が大切です。まず、ねらいについて考える中心発問を決め、それに結び付く導入の発問、「これからの自分」について考える終末の発問を考えるとよいです。

## 全国小学校道徳教育研究会 夏季中央研修講座 受講報告

名古屋市立山吹小学校 石田 恵将

主 題 自己の生き方についての考えを深め、  
共によりよく生きる児童を育む道徳教育

### パネルディスカッション

「自己の生き方についての考えを深める  
道徳科授業の実現に向けて」

聖徳大学大学院教授 吉本 恒幸 先生  
世田谷区立池之上小学校指導教諭 橋本 ひろみ 先生

### ① 現時点で感じている課題

- 量の確保、質の向上は、道徳教育推進教師が中心となって行う。
  - ・ 組織として授業を確保できるよう考えていく。
  - ・ 内容項目を十分に理解し、授業とねらいにずれが生じないようにする。
  - ・ いろいろな意見が出ればよいという授業を見かける。ねらいにそってまとめる必要がある。
  - ・ 学級の問題解決の時間になってしまうこともある。道徳科の時間は、個の生き方の問題解決をする時間である。

### ② 何を大切にしたらよいか

- 新しい教科書になる。
  - ・ 別業、教育課程を作成し直さなければならない。
  - ・ 準備ができていないとためらってしまう。場面絵を印刷しておくだけでも違ってくる。(職員作業)
  - ・ 子どもの自我関与を受け止める覚悟が必要である。そのために教師は、内容項目の理解と指導観を大切にす。
- 道徳科の特質に合った授業を行う。
  - ・ 道徳的価値の理解を基に自己を見つめる。
  - ・ 物事を多面的・多角的に考える。
  - ・ 自己の生き方についての考えを深める。

★中学校で活用していただけるワークシートを、名道研のホームページに掲載しています。是非、ご活用ください。

今すぐチェック!! ➡ meidouken.com

★研究発表会のお知らせ

令和2年1月22日(水) 14時45分～ 教育館